第11回日本応用老年学会大会開催ご挨拶

大会長　佐藤　眞一（大阪大学）

　第11回日本応用老年学会大会を大阪で開催致します。昨年、東京で開催された第10回の記念大会に続き、産学官民の連携と協働を意識した大会にしたいと考えています。

　基調講演は、大阪大学名誉教授の藤田綾子先生にお願い致しました。藤田先生は、ここ大阪の地で心理学の立場から永年にわたりプロダクティブ・エイジングに関わる研究と教育に取り組んでこられました。現在も、高齢者の社会参加に関わるさまざまな活動をなさっておいでです。今回は、そのような取り組みについて「学」の立場から語っていただき、本学会の今後についてのビジョンを示していただけるものと期待しています。

　基調講演を受ける形でシンポジウムを開催します。シンポジストとして、「官」の立場からは会場である大阪大学豊中キャンパスのある豊中市の副市長・田中逸郎氏、「産」の立場からはやはり豊中市を地盤とする一般社団法人福祉環境アソシエーション理事であり、（株）かどや商会一級建築士事務所を経営する芳村幸司氏をお招きします。お二人とも、高齢者や障がい者の住みやすい街づくりに尽力されています。デイスカッションには藤田先生にもご参加いただき、また、豊中市の住民である大会長の佐藤がコーティネーター役として産官学に「民」として加わります。

　一般発表については口頭発表とポスター発表を予定しています。学会員の皆様には奮ってご応募いただくよう、お願い申し上げます。

　さらに今回は、自主企画シンポジウムを3件ほど予定しています。こちらにもご応募をお願いします。

　大会終了後には懇親会を開催します。大阪大学交響楽団の精鋭による弦楽四重奏が大会に華を添えてくれます。どうぞ楽しみにお待ち下さい。

　会場の大阪大学会館は、大阪大学の前身のひとつである旧制浪速高校の講堂を改築した歴史的建造物です。建築様式にもご注目下さい。

　大阪大学会館のある大阪大学豊中キャンパスへは、伊丹空港からはモノレールで2駅6分の「柴原駅」から徒歩3分です。新幹線の場合は、御堂筋線とモノレールで30分程度と便利な場所にあります。しかし、会場の大阪大学会館は、大阪大学「柴原口」からはキャンパス内を10分ほど歩かなければなりません。キャンパスマップが学内にありますので、お間違いにならないようおいで下さい。学生等にお声を掛けていただければご案内させていただけると思います。伊丹空港からはタクシーでも千円プラスアルファ程度です。

 皆様のお越しを大会準備委員会一同、こころよりお持ちしています。

【大会プログラム】

1. 大会プログラム

　開会挨拶　　　 9:30（会場9:00）

　基調講演　　　 10:00〜11:00

　一般演題発表（口頭）　 11:00〜12:00

　総　会　　　　 12:40〜13:20

　一般演題発表（ポスター）・自主企画シンポジウム

　　　　　　　　 13:30〜14:50

　大会シンポジウム 15:00〜17:00

　懇親会　　　　 17:30〜20:00

　※時間や内容は変更する場合があります。

1. 基調講演

テーマ：「エビデンスに基づくプロダクティブ・エイジング形成−高齢者の学習講座を通して−」

講演者：藤田　綾子（大阪大学　名誉教授）

1. 大会シンポジウム

テーマ：「プロダクティブ・エイジング時代における産学官の役割」

話題提供：田中　逸郎（豊中市　副市長）

　　　　　芳村　幸司（一般社団法人　福祉住環境アソシエーション　理事・

　　　　　　　　　　　（株）かどや商会一級建築士事務所　代表取締役）

コメンテーター：藤田　綾子（大阪大学　名誉教授）

司　会　：佐藤　眞一（大阪大学　教授）

【共　催】　大阪大学大学院人間科学研究科

【後　援】　大阪大学老年学研究会

【協　賛】 （株）社会保険出版社

 　（株）ダスキン・ホームインステッド事業部

　　　　　 （株）こころみ

　　　　　 （株）ミネルヴァ書房

 （社福）大阪府社会福祉事業団